



.....
工事タイムス

奥丹後大震災

○三月七日 午後山陰東部の奥丹後地方に大地震があり峯山、加悦、岩瀧、山田、網野等の町村被害甚大で阪神方面にも倒壊家屋や死傷者があつた。昨年の豊岡、城之崎等の大地震よりも強烈であつた。

○三月九日北丹大震災地を巡視慰問した濱田京都府知事は救済方法として先づ道路の修理を急ぎ交通運輸の途を開く事、電信電話の通信機關を早く復舊する事、被害民に對しバラックを急設する事を決した。

○バラック材料4千戸分を三月九日京都府罹災救護事務所から與謝郡方面の災地へ發送建設準備着手。

○道路復舊の爲め峰山網野方面に十日京都府から土工200名を急派した同時に工兵第十六大隊からも將卒100名餘り出動した。

○奥丹後の震災被害につき川崎内務次官の十四日の發表は次の様である。

○被害戸數は奥丹後二十六ヶ町村全戸數 13,339戸の中で

| | |
|-----|---------|
| 全 壊 | 3,988 戸 |
| 半 壊 | 2,648 戸 |
| 全 焼 | 2,633 戸 |
| 半 焼 | 100 戸 |
| 合 計 | 9,369 戸 |

で全戸數の約 83% に達し。

○死傷者は二十六ヶ町村人口 57,261人の中で

| | |
|-----|----------|
| 死 亡 | 3,274 人 |
| 負 傷 | 6,743 人 |
| 合 計 | 10,008 人 |

即ち全人口の 17% が死傷者である。

○同地方はチリメンの産地であるが公私の被害高概算 1 億圓の見込である。

○救護の方法は當局の手により迅速に講ぜられたが降雪及び暴風雨の爲めに大に悩まされた全國各方面から救慰の金品を贈り宮中其他からも見舞金を賜はり、米國赤十字も卒先して見舞金を贈つた。

○若し之が大都會であつたら關東大震災以上の大惨害を見たであらうと思はれる。

— 鐵 道 —

○東京市内外 の鐵道改良工事は先づ東京上野間高架線殘部四線分と秋葉原高架線貨物線全部が來年度には完成されるからさうなると現今上野以北大宮までの工事も殆ど出來上りし現在

○東京驛と上野驛 で行つてゐる客車の操車作業を全部田端驛と品川驛とに新設中なる、大客車操車場に集中して、東海道方面の列車は田端に東北方面の急行列車及長距離列車は品川で仕立てゝ共に東京驛から出發することになり他の列車は上野から出ることになる。

○電車は現在 の山手線循還はそのまゝで京濱間は山手線と一部併用せるものを獨立して更に延長新設し今年度末には赤羽驛まで延長運轉される。

○田端以北 は大宮迄二線増設中で貨物線は全然旅客線と獨立して客貨共に運轉能率が倍加するやうになるそして東京驛は現在の操車場を廢して高架線の高さまで盛上げ乗降場も増加して多年の問題となつてゐる日本橋方面の東口も實現されるが之は二三年後である。

○秋葉原驛 は日本最初の高架式貨物驛に改築されるが貨物の取扱は高架下の通路及取扱場と高架上の積卸場との間に進歩せる積卸其他各種の機械力を利用した理想的の設備が完成して年三百萬噸の大貨物は樂に消化される且こゝから千葉甲州方面を連絡する新設備が出來て兩國驛から現在の東京上野線が十字に乗越してお茶の水驛に連絡するから東西南北の連絡が完成する。

○上野驛 は新に地上乗降口が四ヶ所増設され地下鐵との交叉に新設備が出来る之は來年度は完成するそして王子赤羽川口驛も大改築されて非常に便利になるから大森中野方面以上の發展を見せて通勤者の爲めに忙殺されるであらう。

○四谷のトンネル 工事として注目せられてをる四谷驛と信濃町との間に出来る御所トンネルは地盤不良の箇所あり延長 100 尺を短縮する由。

○關門海底トンネル 工事の實測は陸海軍内務省等

との諒解もすみ門鐵局と本省工務局下關派出所とて三月二十日頃から着手するが優秀な潜水夫を全國から集め海底の調査を完全にする。

○大阪市 都市計畫で決定した高速地下電車の敷設特許につき清水技師長の談は内務鐵道兩省合議の上特許になれば昭和三年度から一部着工の由。

○丹那トンネル西口 は2哩半の工程の内排水工事と危険を冒して1哩33鎖82の所迄導坑を進めてをるが昨今又も一秒13個の湧水を生じ爲めに坑内湧水量は40餘個となり豪雨の如き坑内にて作業する坑夫の困難想像以上なものがある。

○宇野棧橋 は高松港への連絡船乗換不便なので南側に移轉し幅40尺長270尺に擴張する事になり四月末迄に完成の筈。

○ガード下の 権利金が一穴一萬圓から2萬圓で内々取引されをると云ふので上野御徒町附近の高架線下は鐵道省でも貸付方法に悩んでをると。

— 建 築 —

○伊勢神宮 の式年御造營工事は進捗し宇治橋架替も終り外宮御敷地工事は全部竣成し内宮御敷地地上工事も五月中旬には完成の由。

○嚴島神社 の廻廊及び屋根と平舞臺を工費3萬圓で四月から大修理する事になつた。

○新議事堂 の最高塔216尺の鐵骨も二月下旬組立が出来早春の都の空にそゞり立ち偉觀を呈してをる

○新議事堂 の建築工事を技術上能ふ限り速成する方針を以て豫算を改訂せん事の議が二月四日貴族院に出た。

○新華族會館 は虎の門に工事中であつたが愈四月には竣工する様式は英國中世式で鐵筋コンクリート四階建であるが能樂堂又は内山下町から其儘移轉するとの事。

○新裝の東京會館 の麗容が帝劇と列んで御濠の水に春の姿を浮べるやうになつた大震災の手傷も全く癒えて見變るばかり立派になつた。

○東京市 政調査會館は日比谷公園の一角に基礎工事を終つた儘で昨年五月から工事を中止してをるが中止原因たる大藏省よりの敷地不許可の爲め殆んど今後の工事は不能らしいが折角3萬圓もかけた基礎工事を元の通りに取除いて埋戻して公園地とする事は何人の責任たるか大に注目されてをる。

○スポーツクラブ の室内スケータングを主とする大運動會館を東京赤坂山王下530坪に、工費70萬圓

で四月から建築に着手する。

○巡查のアパート を木造二階建として警視廳が芝浦と月島と澁谷とに244戸を建てる事になつた。

○嚴島町 の傳染病院は13,000圓の起債で同町網の浦に鐵筋コンクリート建とする。

○明大の記念講堂 は鐵筋コンクリート三階建て建坪500坪を四月起工年内竣工の豫定。

○新魚市場 廣島市大手町九丁目裏海岸入江約2,000坪を埋立て工費20萬圓の魚市場に着工。

○百萬圓の三會堂 赤坂の有名な三會堂は震災で焼けて後某氏の寄附で一昨年九月から再築中であつたが三月二十日落成式を擧げる迄になつた鐵筋コンクリート五階建坪1,000坪の堂々たるもの。

○中學校 として日本一の設備を以て出現せんとする東京市立一中は昨秋九段上の富士見町に起工したが今夏愈々落成、先般着工した上野の市立二中も今年中に落成するが兩校とも東都教育界の偉觀をなすもので地下室屋上つきの鐵筋コンクリート三階建メンデルゼンタイプのがつしりした落つきのある單褐色で市建築課の坂東技師設計になるが兩校の教育方針が内部の設備に特異性を發揮してをる。

○キリスト教青年會館 は160萬圓の工費で神田美土代町の敷地に六月から着工するが鐵筋コンクリート六階建の堂々たるもので世界的な催しを今から計畫中である。

○司法省 の文化アパートメントハウス出来日比谷の司法省裏に鐵筋コンクリート三階建延坪314坪小豆色の高尚なもの内部諸設備完全。

○米國大使館 はワシントンのホワイトハウスよりも一層壯麗に東洋一的なものを約300萬圓で東京に新築するとの報。

○京大 理學部の大津臨湖實驗所は工費2萬圓にて改築し三月中旬落成湖岸の美的設計。

○將校に建築 技術を修得せしむる爲め五月より本年二月迄退職武官臨時講習會長大島中將等により主催せらるゝ事になつた。

○東大工學部 の助手谷口忠氏は建物の震動を調べる機械的裝置を造つた之は耐震構造の研究上に有力なものとして注目されてをる。

— 道 路 —

○東京府 の放射線道路第二期計畫は本年度から十ヶ年に豫算5,340萬圓にて七路線延長8,530米幅員15米乃至25米を新設擴張するに府會決定。

○東京府では 第一期都市計畫事業として 4,388 萬圓で大正十年から昭和六年に至る十ヶ年繼續で郡部に於ける放射線並に環狀線 18 哩を目下工事中であるが之が工事費の内 800 萬圓は受益者の負擔として七ヶ年に分納するもの。

○大阪府の都市計畫十大放射線は工費 2,700 萬圓十ヶ年繼續で昨年より工事進行中であるが大大阪の生産の大動脈として第二次の計畫を立案中。

○特別都市 計畫委員會は二月二十三日内務省内に開會川崎次官以下各委員出席東京及横濱の道路河川等の議案を審議した。

— 橋 梁 —

○橋梁工事進捗 復興局目下工事中の橋梁は△第一出張所に屬するものでは八重洲、數寄屋、土橋、尾張、蓬萊、金杉、輕子、祝の八橋。△第二出張所の分では江戸、水道、市兵衛、聖、豊海、中野、小川鞍掛、大和、海運の十橋。△第三出張所では、日本堤、三輪、駒形、藏前、言問、清洲、茂森、濱岡、横川、扇橋、黒龜、本村の十三橋である。

○近く開通する橋梁は 以上の中駒形橋（四月廿日開通）八重洲橋、聖橋（同廿五日開通）の三橋がある、駒形橋は近代式のアーチ型で雄大さを誇り、八重洲、聖の兩橋もコンクリートの瀟洒たる姿を見せてゐる、さらに五、六月に入れば目下工事中の二十九橋は大體完成して橋梁工事も一段落となるが設計を了へた神田川を横斷する昌平、美倉、和泉、淺草柳の五橋は三月下旬から工事に着手することになつてゐる。

○日本橋は大震災のため花崗石を焼かれて今日迄慘憺たる破損の儘であつたが橋梁實質には何等の被害がなかつたので今回愈々明治四十四年架橋當時と同じ石材を使つて震災前の日本橋に修築する事になり工費 20 萬圓で本年内に仕上る。

○三月七日 東京深川四の橋工事に用いたスチームボイラー長さ 10 尺直徑 5 尺のものが大爆發し近傍の家屋を破壊し死傷者を出した。

— 海 港 —

○松江築港 建設問題は森岡知事の盡力で實現の曙光に近づいた事。

○石の巻北上川口 の築堤は未完成のままにて十年來の工事が風浪のため漸次破壊せらるゝと云ふので町民一致工事完成の促進運動を開始した。

— 人 事 —

○倉橋藤次郎 工政會常務理事の同氏は瑞西ジュネーブで五月より開催の國際經濟會議に我國の工業専門委員として出席する事になり四月十日頃出發の由である。我々は此會議により人類共同の福利の爲めに幾分でも實質的な何物かを期待すると同時に、倉橋氏の健康を祝福するものである。

○鐵道省の大異動 新進若手の高等官に進路を拓く爲め鐵道省では近く一大整理を行ふ筈而して此際に自ら勇退するは工務局長後藤佐彦氏第二改良事務所長稻垣兵太郎氏建築課長久野節氏等て其他百餘名の高等官連。

○鐵道省工務局長 の後任は大震災の改良工事に大活躍をした現改良課長の加賀山學氏、改良課長には東京附近の鐵道計畫に造詣深い同課の技師平井喜久松氏、第二改良事務所長には現國府津改良事務所長杉廣三郎氏等大體決定。

○稻垣兵太郎 氏は鐵道省隨一の技師で従三位勳二等高等官一等で明治二十九年の帝大工科出で工事に熱心なる點は有名なものである。

○後藤佐彦 氏は改良工事の計畫に就て最も研究的な緻密な人であつたが勇退後は南海電鐵に入り取締役技師長に就任の由。

○久野節 氏は鐵道省の建築課長として全面的には充分知られてゐないが昨年歐米視察から歸朝した日本有数の建築技術家であるから勇退後は自ら建築事務所を開く由。

○池田嘉六 氏は東京建設事務所長として令名があつたが建設局の計劃課長に昇進して其後任は岐阜建設事務所長の石川鼎氏の由。

— 雜 錄 —

○土木學會事務所移轉 鐵道協會内より東京驛前の丸ノ内ビルヂング 460 號室（電話牛込 6449 番）へ移轉但し執務は相變らず午後四時から。

○機械講義錄 從來此種講義錄も相當に發刊されたが今回工人俱樂部發行のものは講師も講述も他ではまとめ難い顔觸れであるから内容も必ず良いものと噂されてをる工事常識として精讀すべきものである

○技術者資格檢定 試験は實力本意の技術家唯一の登龍門として日本工人俱樂部が年々開催するものであるが昭和二年度の試験は五月五日より土木、機械、應用化學、建築の四科を開催するに決した詳細は丸ノ内工人俱樂部へ返信用貳錢切手封入申込あれ。